

後期実施計画（令和3年度～令和5年度） 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	町民生活部
基本施策	2	総合的な環境対策の推進		
単位施策名称	1	低炭素型のまちづくりの推進		
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●まち全体として温室効果ガスを削減させる低炭素型の社会システムづくりを推進します。 ●二酸化炭素吸収源の一翼を担う森林の適正な管理を行い、自然環境の保全を図ります。 			

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1	森林の間伐面積	ha	目標値		19.3	20.8	22.3	23.8	25.3
			実績値	17.8	19.2	19.2	23.4		
			達成状況		未達成	未達成	達成		
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（各部評価）

・分析	
(施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)	
R3:	森林の間伐面積は目標に若干達しなかったものの、概ね計画どおり進捗しています。
R4:	森林の間伐面積は目標に若干達しなかったものの、令和5年度以降に行う森林整備の特定財源を確保することができました。
R5:	令和5年度には特定財源（ひろしまの森づくり事業）を確保し、森林整備4.2haを実施し、施策目標を達成することができました。
・評価及び対応方針	
R3:	2020年10月、政府はカーボンニュートラルを目指すことを宣言し、2050年までに大きな財政投資が見込まれています。このような国の動向を踏まえつつ、町においても令和4年度に策定予定の環境基本計画に基づき、当施策の更なる取組みの推進および見直し検討が必要と考えます。
R4:	令和5年3月13日に宣言を行った「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、今後第2次環境基本計画及び第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく施策を推進していきます。
R5:	2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、第2次環境基本計画や第4次地球温暖化対策実行計画【事務事業編】に基づく取組みを推進します。

【参考】施策の推進に要したコスト（事務事業）

(単位:千円)

No.	事業名称	R3	R4	R5	計
1	低炭素型社会づくり推進事業	0	698	1,730	2,428
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
合計		0	698	1,730	2,428

後期実施計画（令和3年度～令和5年度） 事務事業評価シート

1. 基本情報

総合戦略

事務事業の名称	低炭素型社会づくり推進事業	事業番号	321101
担当部署名	町民生活部	環境課	
政策体系			
基本目標	3:誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	2:総合的な環境対策の推進		
単位施策	1:低炭素型のまちづくりの推進		

2. 活動実績

年度	活動実績
R3	○ 当該年度の実績なし
R4	○ 第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の策定作業を行いました。年度内に完成できなかったため、来年度引き続き策定作業を行います。
R5	○ 太陽光発電システムや家庭用蓄電池等の導入促進のため、令和6年1月より「府中町住宅用再エネ等設備導入促進補助金」を開始しました。

3. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	補助件数	件	目標値	-	-	30	30	30
			実績値	-	-	2		
			達成状況	-	-	未達成		
②	第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の策定	%	目標値	-	100	-	-	-
			実績値	-	80	100		
			達成状況	-	未達成	達成		
指標の設定方法		①環境負荷の軽減に向け、太陽光発電や家庭用蓄電池等の設置に係る補助件数を指標としました。②計画策定が目的のため、計画の策定を指標としました。						

4. コスト情報（決算）

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	0	0	0	0	0	0
R4	698	0	0	0	0	698
R5	1,730	0	0	0	1,630	100
合計	2,428	0	0	0	1,630	798

5. 評価と対応方針（各課評価）

分析	
R3	（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） -
R4	第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の策定については、令和5年3月に改定された第5期広島県地球温暖化対策実行計画（事務事業編）との整合性を図るため、年度内に完成することができませんでした。
R5	令和6年1月より「府中町住宅用再エネ等設備導入促進補助金」を開始したため、助成件数は2件となり、目標を達成することはできませんでした。 令和5年10月に第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を策定しました。
評価及び対応方針	
R3	-
R4	第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）については、令和5年度上半期中に策定するとともに、太陽光発電設備等導入補助金制度を令和5年度下半期より開始できるよう準備を進めます。
R5	再生可能エネルギーの導入促進のため、「府中町住宅用再エネ等設備導入促進補助金」の活用とあわせ、導入につながる情報の提供など、引き続き普及啓発に努めていきます。

6. 評価と対応方針（各部評価）

分析	
R3	（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） -
R4	県計画との整合性を図るため、町計画の策定作業が遅延しましたが、令和5年度上半期に完了する見込みです。
R5	補助制度開始が1月からとなったため、助成件数は2件にとどまりました。 再生可能エネルギー導入促進のため、本補助金の活用をはじめ、導入につながる情報提供を行っていく必要があります。
評価及び対応方針	
R3	-
R4	令和5年3月13日に宣言を行った「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、今後、第2次環境基本計画及び第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく施策を推進していきます。
R5	2050年ゼロカーボンシティ実現に向け、第2次環境基本計画や第4次地球温暖化対策実行計画【事務事業編】に基づく取組みを推進します。